

水俣病認定審査や訴訟の状況について

■ 公健法に基づく患者認定

1 申請状況

令和8年1月末現在、県と新潟市を合わせて未処分者は61名。

2 審査状況

R6. 3. 26 第100回認定審査会開催

(認定相当0名、棄却相当16名、答申保留4名)

R6. 8. 28 第101回認定審査会開催

(認定相当0名、棄却相当9名、答申保留8名)

R7. 3. 17 第102回認定審査会開催

(認定相当1名、棄却相当7名、答申保留6名)

R7. 10. 23 第103回認定審査会開催

(認定相当0名、棄却相当9名、答申保留2名)

《 参考 》

(R8. 1 末現在)

申請件数	取下げ等件数	認定件数	棄却件数	未処分件数
2,780	344	717	1,658	61

※直近の認定状況 R7. 3. 17 第102回認定審査会開催 県1件

■ 新潟水俣病に関する訴訟

係争中

1 新潟水俣病第2次抗告訴訟

(平成31年2月4日提訴、被告：新潟県、新潟市)

水俣病の認定申請棄却処分を不服として、原告8名が新潟県及び新潟市を被告とし、棄却処分の取消し及び認定の義務付けを求めて訴訟を提起しているもの。

H31. 2. 4 提訴(原告5名)

H31. 3. 25 第1回口頭弁論

R2. 1. 20 追加提訴(原告1名)

R2. 8. 21 追加提訴(原告2名)

R7. 9. 29 結審

2 ノーモア・ミナマタ第2次新潟全被害者救済訴訟

(平成25年12月11日提訴、被告：昭和電工(現：レゾナックHD)、国)

149名(令和8年1月末時点)の原告が、昭和電工(現：レゾナックHD)及び国を被告とし損害賠償請求を行っているもの(県は訴外)。

令和6年4月18日の新潟地裁判決において、先行して結審した原告47名(うち2名は公健法認定患者のため判断せず)のうち26名の水俣病罹患を認め、レゾナックHDに損害賠償を命じたが、国の責任は否定された(原告一部勝訴)。レゾナックHDはR6. 4. 19、原告はR6. 5. 1にそれぞれ控訴した。

現在、東京高裁及び新潟地裁にて係争中。